

## 公益社団法人日本心理学会研究集会等助成金 成果報告書

代表者氏名	高野裕治	所属	東北大学
研究会等名称	表情の社会的機能とユニバーサリティ研究会		
成果概要	<p>2018年9月27日(木) 仙台国際センター</p> <p>1) 参加人数(会員・非会員及び認定心理士の人数を記載してください)          会員 7名以上(うち認定心理士 名)          *日本心理学会82回大会企画シンポジウムでの集会のため正確な人数不明          非会員 3名(うち認定心理士 名)</p> <p>2) 集会等の目的・成果等          (実施内容・成果・将来計画等を用紙範囲内に記載してください)</p> <p>テーマを「表情の起源と機能の広がり」として、他の生物種においてヒトの顔表情と類似した機能が存在するのか、またその機能が実現されている種の範囲を知るために、食虫植物における環境と昆虫とのインタラクション(田川一希先生)、アリにおける音声コミュニケーション(村上貴弘先生)についての話題提供があった。加えて、表情を介したコミュニケーションに問題がある自閉スペクトラム症における表情の表出と他者認知の特徴(魚野翔太先生)について話題提供があった。また、昨年より継続的にこのような表情機能のユニバーサリティの話題を説明するための理論として、心の知覚によって読み解く試みを議論した。今後も表情機能の種を超えた広がりについて説明する理論を構築していく必要性を確認した。</p> <p>2019年3月9日(土) 広島修道大学</p> <p>1) 参加人数(会員・非会員及び認定心理士の人数を記載してください)          会員 9名(うち認定心理士 名)          非会員 6名(うち認定心理士 名)</p> <p>2) 集会等の目的・成果等          (実施内容・成果・将来計画等を用紙範囲内に記載してください)</p> <p>近年、社会性や顔認知にかんする研究が増えている魚類の表情について取り上げ、吉田将之先生(広島大学)に講師を依頼した。また、ヒト表情と感情との関係として、Ekmanの分類に基づく研究展開について、難波修史先生(広島大学)に講師を依頼した。ヒトを対象とした心理学に閉じて議論していると、顔表情筋によるものが表情となるが、その表情機能は種を超えてさまざまなかたちで存在することを再確認できた。それを支える理論として、正直シグナルについて今回は議論した。また、Ekmanの研究を概観するに、ユニバーサルに再現できている部分とできていない部分についてを議論することができた。このような点からも、主を超えて普遍的な表情機能を考えることができた。</p> <p>今年度の二回の研究会により、生理的な必然性のあるダイナミックな感覚情報が有しているコミュニケーション機能を表情として研究していく方針が見えてきた。次年度以降、生物学的基盤探求及び理論構築をさらに推進する。</p>		

## 研究集会参加者リスト

＜研究会名＞				
表情と社会的機能とユニバーサリティ研究会				
研究集会開催日： 2018年 9月 27日(木)				
	氏名	所属	会員	認定 心理士
1	高野裕治	東北大学	○	
2	中嶋智史	広島修道大学	○	
3	請園正敏	RIKEN	○	
4	須藤竜之介	九州大学	○	
5	魚野翔太	京都大学	○	
6	田川一希	鳥取短期大学		
7	村上貴弘	九州大学		
8	平石界	慶応大学	○	
9	菅野康太	鹿児島大学		
10	橋彌和秀	九州大学	○	
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

## 研究集会参加者リスト

〈研究会名〉				
表情と社会的機能とユニバーサリティ研究会				
研究集会開催日： 2019年 3月 9日(土)				
	氏名	所属	会員	認定 心理士
1	高野裕治	東北大学	○	
2	中嶋智史	広島修道大学	○	
3	請園正敏	RIKEN	○	
4	須藤竜之介	九州大学	○	
5	魚野翔太	京都大学	○	
6	吉田将之	広島大学		
7	難波修史	広島大学		
8	平石界	慶応大学	○	
9	布井雅人	聖泉大学	○	
10	池田功毅	中京大学	○	
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				

(様式5)

2019年 3月 29日

日本心理学会研究会

年度会計報告書

研究会名称 表情と社会的機能とユニバーサリティ研究会

研究会番号 助成2018-26

助成金額 ¥30,000

年月日	項目	金額
2018年9月27日	講師謝金 (田川一希先生 鳥取短期大学)	¥30,000

---

支出合計 ¥30,000